

An aerial photograph of a valley. In the foreground, a town with a grid-like street pattern is visible. The surrounding landscape is a patchwork of green and brown fields, with winding roads and rivers. In the background, a range of mountains is covered in snow under a clear blue sky.

自治基本条例について

第1回自治基本条例（仮称）
策定専門部会

板東 康治
(会長)

新田 睦
(副会長)

森部 富士樹

大関 匡志

山前 幸介

源津 憲昭

瀬野 乗昭

佐渡 志郎

佐々木 良栄

村上 真美

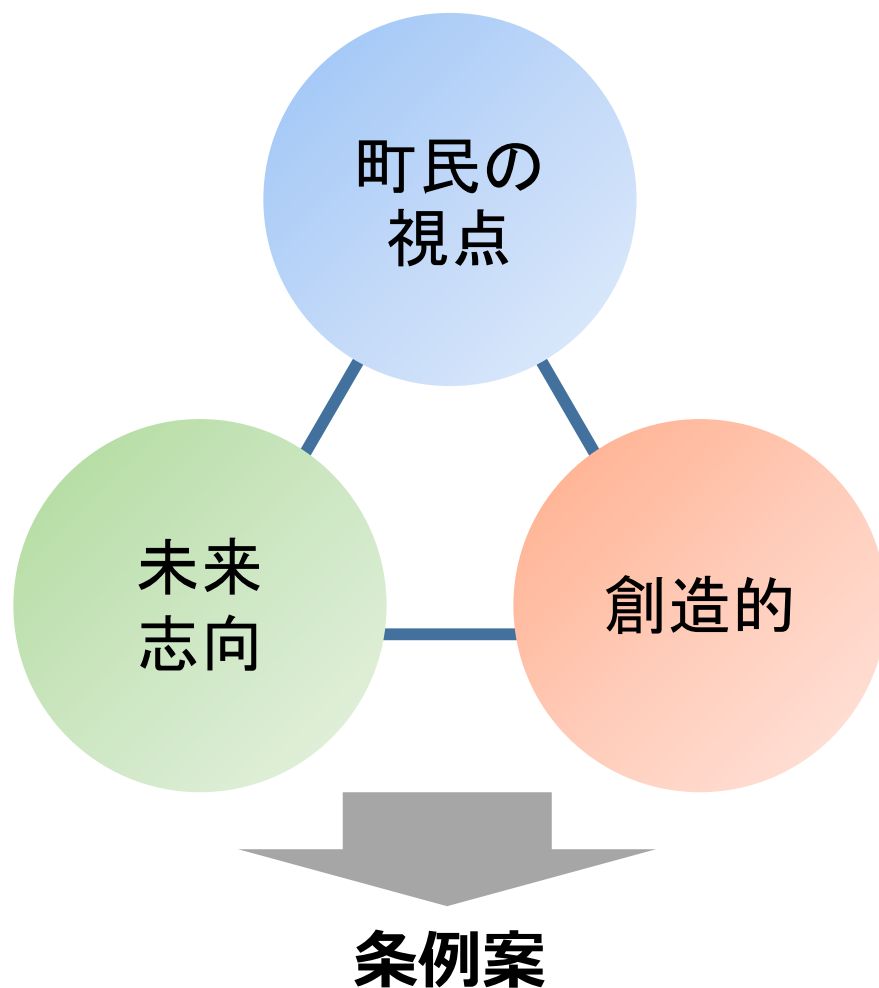
京屋 愛子

吉田 恵介

※会員の互選により、部会長及び副部会長を1人置く

- ① 専門部会の役員選出
- ② 専門部会の役割と進め方
- ③ ワークショップ（ワールドカフェ）について
- ④ 本日のまとめ
- ⑤ 次回に向けて（to do）⇒ STEP2へ

期待されるミッション



まずはワークショップで ミッションを理解

今のまちづくりの問題を話し合う



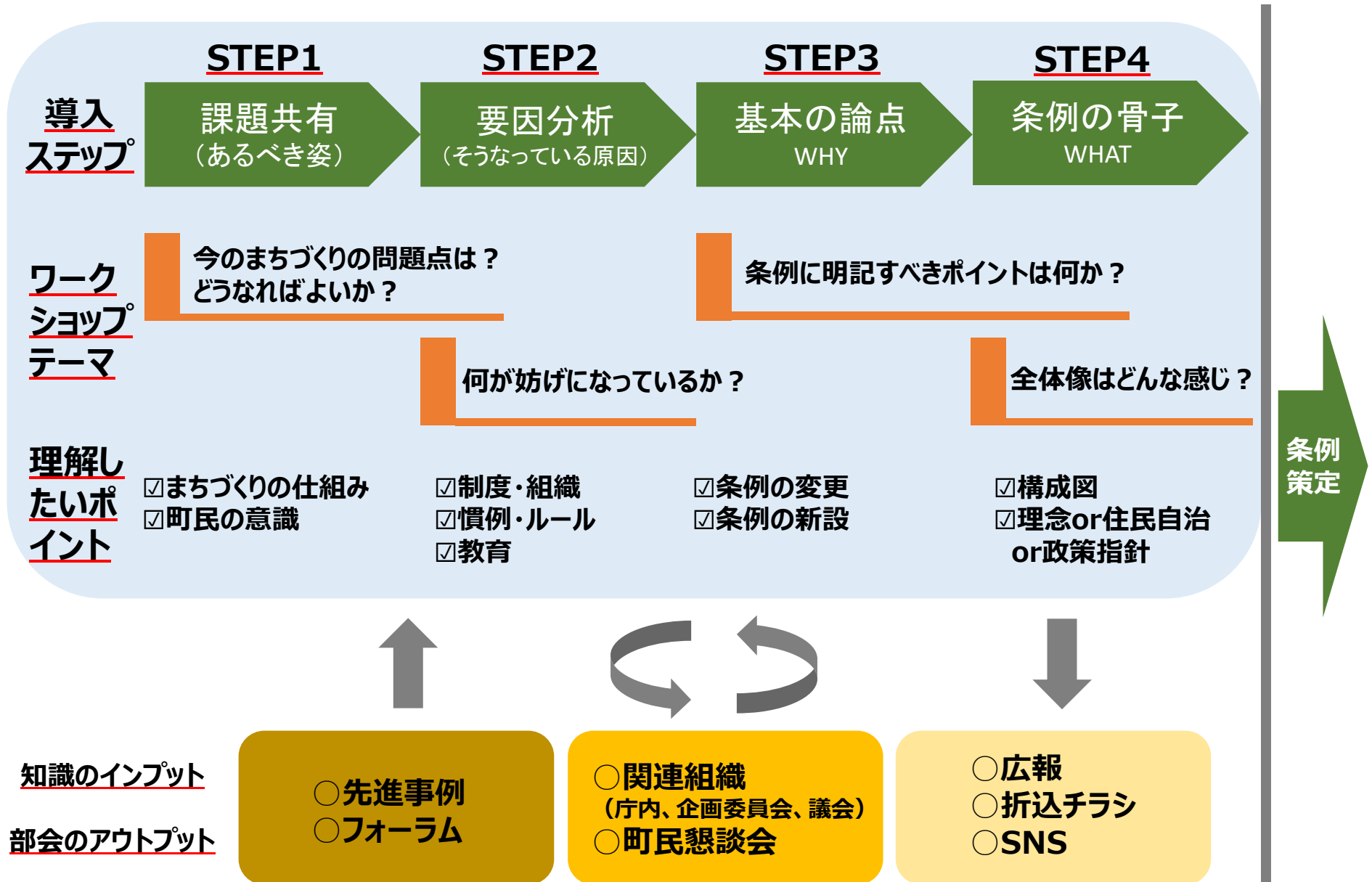
どうなればよいか課題を話し合う



なぜそうなっているか原因をまち
づくりの仕組みの中から見つける



その仕組みを変えたり、新たに創
るための条例(ルール)を考える





今のまちづくりの問題点は？

参加者は4～5人ずつに分かれ、テーブルごとに対話

テーブルごとの
話し合い
(第1ラウンド)

4人から5人ずつテーブルに分かれて座って、テーマについて話し合う（20分）

席替え

テーブルごとの
話し合い
(第2ラウンド)

各テーブルに一人だけのホストだけを残して他のメンバー（旅人）は別のテーブルに移動する。新しい組み合わせで話し合いを続ける（20分）

席替え

テーブルごとの
話し合い
(第3ラウンド)

旅人が元のテーブルに戻り、旅先で得たアイデアを紹介し合い、話し合いを継続する（20分）

全員での振り返り

ホストがファシリテーターとなって参加者全員で話し合い、得られた気づきを共有する（10分）

ワールドカフェの簡単なルール

- 本日のテーマから話が大きく外れない
- 何回話してもOK 発言は短めに
- 相手の意見に耳を傾けて
- ホストはホワイトボードに要点を記入

Aテーブル

源津	憲昭
佐々木	良栄
佐渡	志郎
京屋	愛子
佐竹	正範

Bテーブル

瀬野	乗昭
新田	睦
森部	富士樹
村上	真美
山前	幸介

(参考) 話し合いをかみ合わせるパターン

